

きらめき☆奈良

子どもたちには夢があります。未来があります。可能性があります。
私たちの大切な宝である子どもたちが、自らの力で輝き、地域や社会、未来を照らす光となるように、奈良市ではさまざまな教育を行っています。
奈良市教育だより『きらめき☆奈良』では、奈良市の教育を紹介します。



発行：平成27年7月
奈良市教育委員会

第9号

2・3面 特集…教育長の「見る・聞く・語る」
子どもたちに 未来を生き抜く力を

4面

総合教育会議を
開催しました

地産地消 学校給食



ニジロ
奈良市教育センター
イメージキャラクター

総合教育会議を 開催しました



「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正（平成27年4月1日施行）により、すべての地方公共団体に首長と教育委員会で構成する「総合教育会議」を設置することとなりました。この会議を通じて、市長と教育委員会との情報共有・意見交換・さらなる連携強化を図るとともに、より充実した教育を推進することをめざして、新たに策定する「大綱」について協議します。

6月3日（水）に開催した第1回奈良市総合教育会議では、具体的な内容として、「どのような子どもを育てていくのか」そのために、「どのような教育をしていくべきか」について議論をしました。

その中で、「奈良にある自然や歴史的な文化、風土から学ぶことができる感性や、気付きの力をもつ子どもたちに育てて欲しい」「奈良で学んだことが、私のアイデンティティと言えるようになって欲しい」という意見が出ました。

また、子どもたちの生命や身体に危険がおよぶおそれがあるなどの緊急の場合、迅速に柔軟に対応するための流れについて確認を行いました。

★子どものことで、ちょっと気になるなあ...と思ったら、まずお電話を

■専任のカウンセラーがお話を伺いし、関係機関と連携しながら相談支援を行います。

どこに相談したらいいの？

学校にいきたくてもいけない...

■電話受付・相談時間■

月～金（祝日、年末年始は除く）

9:00～12:00、13:00～17:00

ことはおくれて
いるのかしら...



友だちと
トラブルばかり！

★お電話で相談日時を予約してください。

0742-93-8199

■対象■ 奈良市内の幼小中高の幼児児童生徒・保護者・学校園の教員

■場所■ 奈良市教育センター6F教育相談フロア

★相談は基本的に1回50分、費用は無料です。

きらめき☆奈良については、奈良市教育だより 検索 記事に対するご意見や感想等がございましたら、下記までお知らせください。



おはよう おかえり こんにちは
声かけ 気かけ 笑顔かけ
守ろう、地域の子どもたち
毎月17日は「子ども安全の日」です。

奈良市教育委員会事務局 教育政策課

〒630-8580 奈良市二条大路南一丁目1番1号

Tel.0742-34-5386 Fax.0742-34-4597



地産地消

地産地消とは、地元で生産されたものを地元で消費することをいい、学校給食においても地元食材を積極的に取り入れるように、学校の栄養士の先生が、小中学校統一献立を作成しています。
奈良市では、大和まな、なす、柿、大和茶などの奈良県産食材を使用しています。大和茶をまぶした奈良市オリジナルメニュー「大和茶クリスピーチキン」は子どもたちに大人気です。
また、地産地消を進めることで、子どもたち



学校給食

今年度は、県の「学校給食地産地消促進事業」の取組を活用し、10月から1月の期間に「地産地消デー」として奈良県産の柿や大和肉鶏の献立を予定しています。給食に地産産物を取り入れることで、自分の住んでいる地域の特産物を知り、地域への愛着につながることを願って、新鮮で安心なおいしい給食を提供していきます。

の食への関心を高めるため、学校では、地産産物を活用した給食と食に関する教育を行っています。



これからの時代に必要な力とは？

子どもたちに 未来を生き抜く力を

どのような環境にも対応できる人材の育成を目指して

今の子どもたちが

生きていく未来とは？

平成23年8月のニューヨーク・タイムズ紙で米デューク大学の研究者であるキャシー・デビッドソン氏の研究が発表されました。そこには「米国で2011年度に入学した小学生の65%は、大学卒業時、今は存在していない職に就くだろう」とありました。確かに、20〜30年前には、携帯電話やインターネットは普及していなかったため、IT関連の職業などは今ほど一般的ではありませんでした。この65%という数字はアメリカを対象とした予測で、日本においてそのまま当てはまるか一概には言えません。ただ、グローバル化が進む現代では、日本においても同じ未来がおとずれの可能性は高いと考えています。おそらく今の小学生たちの多くも、将来、我々が想像

もしないような職業に就いて活躍していくことになるでしょう。

消える職業？！

なくなる仕事？！

また、イギリスのオックスフォード大学で人工知能の研究をしているマイケル・A・オズボーン氏は、今ある702の職種についてコンピューターに取って代わられる確率を試算し、これから「消える職業」「なくなる仕事」を発表しました。これによると、コンピューターやロボット、センサーの進化が、約47%の仕事を自動化するというのです。このような、二人の研究者の、「今はない職業に就く」とい「今ある職業がなくなる」という話からは、これからの社会は一体どうなっていくのだろうと不安に似た印象を持ってしまう。

これからの子どもたちに必要な力って？

子どもたちが生きる未来は私たちには想像できない、正解がない激動社会だろうけれども、そのような世界を歩んでいく子どもたちがどのような人物になって欲しいか。私は、「誰でもコミュニケーションをとれる力」、「正解のない先の見えない世界であっても、果敢に挑戦していく突破力」、あるいは「自ら課題を見つけ解決していく力」、そんな力をもった人物であって欲しいと思います。そのため、私たちは教育現場で新しい取組をすすめています。

学校を支える

新しい仕組みづくり

OECDによる国際教員指導環境調査では、日本の教員の勤務時間は世界でも最長で、多忙な教員の勤務の状況が明

子どもの豊かな学びのために。

全国的にも珍しい

教員個別訪問研修

さらに、新しい研修のスタイルを構築しました。それが教員個別訪問研修です。この研修では、経験豊かな校長OBを含む教育支援室の指導主事8人が、学校に向き教員の1日に密着します。一人の教員に対して一人の指導主事が授業ならびに給食指導等の教育活動を観察し、個別に指導・支援・相談を行います。対象は初任者から40歳未満の若手職員です。6月30日現在、14校の中学校、44校の小学校、214人の教員に個別訪問研修を行いました。

一人一人の教員をしっかりと育てることが、教員を変え、学校を変え、そして子どもの学びを変えることができます。このような一つ一つの取組の積み重ねが、どのような未来であつても強く生き抜く子どもを育てることにつながると信じています。

教員個別訪問研修時の授業の様子



指導主事が教員個別訪問研修で学校を訪問した時の一場面です。

富雄北小学校の1年3組担任の小池真央先生の授業の様子です。算数科で10の概念について、算数ブロックを使いながら学習をしていました。

先生「これはいくつといくつですか？」

児童「4と6です。」

子どもたちの元気のいい声が教室いっぱいに響きわたっていました。

授業を観察する指導主事



研修を受ける若手教員たちは、1日を通して授業の様子をみてもらう機会はあまりないので、研修の始めは少し緊張しています。指導主事は教員経験があるので、すぐに教室の雰囲気馴染むため、若手教員の緊張もほぐれます。

訪問している指導主事は、授業で学習内容をいかにわかりやすく、丁寧に教えることができているかを観察しています。また、授業だけではなく、給食・清掃指導の様子も観察しています。



すごい！こんな研修 どこにもないよね！

放課後に指導主事が動画や写真を用いて、1日密着した中で気付いたことを中心に話をします。若手教員の実践を校内の他の教員とも情報共有できるように、同学年教員や管理職、その他の教員も可能な限り参加します。このように、子どもたちへの指導に対する改善目標が見出せる振り返り研修を行っています。

振り返り研修



ファイト！フレッシュ新任先生！



平成27年度、新規採用教員として奈良市立の小学校に37名、中学校に22名が着任しています。「奈良で教えること」を誇りに思える先生になれるように、広い視野をもち、変わり続ける努力をしながら、自分自身を磨いて欲しいと思います。(左上から右回り：朱雀小学校の久保瑳江子先生、左京小学校の前西祥之先生、都祁中学校の川上通先生、若草中学校の坂本交司先生)

らかにになりました。学校を取り巻く環境が多様で複雑になってきている中で、教員が授業や子どもたちの指導に専念し、子どもと向き合う時間確保できるように、奈良市では学校を支える仕組みをつくっています。

適性、専門性に応じて、学校給食、部活動支援、虐待・生活支援、学校運営、学校経営、地域連携、情報管理、施設設備の担当チームに配置し、学校現場からの緊急対応や日常的な業務をサポートし、学校支援を行っています。

その取組の一つとして、今年度から新しく「学校応援サポートチーム」を組織しました。市の行政職員、教頭および校長のOBを、それぞれの

また、市の行政職員OBを学校に配置し、教頭の事務補助を行います。今年度、小学校と中学校の計6校に導入しています。